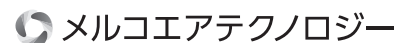


ダクト用中間接続部材



外復帰形防火ダンパー < 特定防火設備該当品 >

形名

〈標準〉

AT-100DDG₂・AT-100DKG₂
 AT-150DDG₂・AT-150DKG₂
 AT-200DDG₂・AT-200DKG₂
 AT-250DDG₂・AT-250DKG₂

〈外周断熱仕様〉

AT-100DUG₂
 AT-150DUG₂
 AT-200DUG₂
 AT-250DUG₂

取扱説明書（据付説明書付）

この製品は、屋内のダクトが防火区画を貫通する場合に設置するものです。

- この製品はダクト配管を通して火災が広がるのを防止する構造になっています。
- 防火ダンパーの使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁（特に消防署）にご相談ください。
- この製品の性能・機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付けが必要です。
- 据付けを始める前に、この説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付けは販売店・工事店様が実施してください。

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。



この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること



誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。


 警告	 注意
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

 禁止	 指示に従い必ず行う
---	--

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 密閉または、半密閉の燃焼設備（給湯機、風呂釜など）の排気ダクトには使用しない 誤動作によりダンパーが閉じて排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因。 ● 常時振動したり、振動しやすい場所には据付け ない 落下によるけがの原因。 	 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> ● 十分強度のあるところを選んで確実に据付ける 落下によるけがの原因。 ● 必ず定期的（1年以内ごと）に点検を行う
--	---	--	--

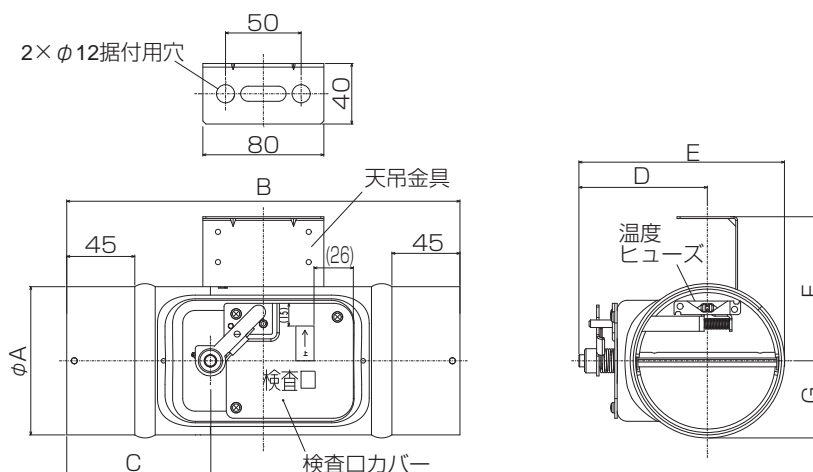
注意

 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> ● 据付けやお手入れの際は、手袋を着用する 着用しないと、けがの原因。
---	---

据付け前のお願い

- 使用環境が－10℃～40℃の範囲になる場所で使用してください。
- この製品は汚染ガス耐力（酸、薬品、温泉害など）を持たせたものではありません。下記のような場所での使用は腐食が急激に進み、寿命が著しく低下するおそれがありますので特にこまめな点検・清掃および早めのお手入れが必要です。
 - ・ 化学工場、パルプ工場などの構内およびその周辺地域
 - ・ 工場、学校等の実験室などで化学薬品を使用する場所
 - ・ 温泉地域やプール、下水の排気などの用途
 - ・ その他、腐食性物質、腐食性ガスの発生する場所
 - ・ 融雪剤が飛散する場所
- 保守・点検のために□450mm以上の点検口を必ず設けてください。（点検口がない場合の本体修理などで天井などを壊す場合はお客様の費用で負担となりますのであらかじめご了承ください）
- ダクトには、雨水の浸入を防ぐため、屋外へ向けて下りこう配をつけてください。（排気ダクト：1/100以上、給気ダクト：1/30以上）
- ダンパーが作動しなくなるおそれがありますので、接続するダクトを変形（ツブレ）させないようにしてください。
- DDG₂、DUG₂タイプは火気使用室（厨房・台所等）の排気用途には使用できません。
- 据付場所の環境によっては結露することがあります。

外形寸法図

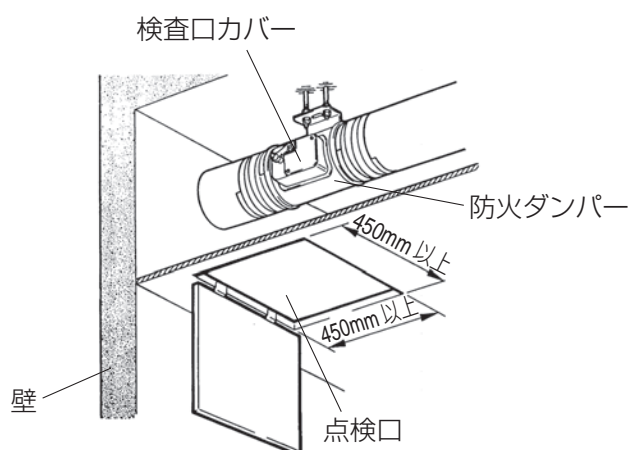
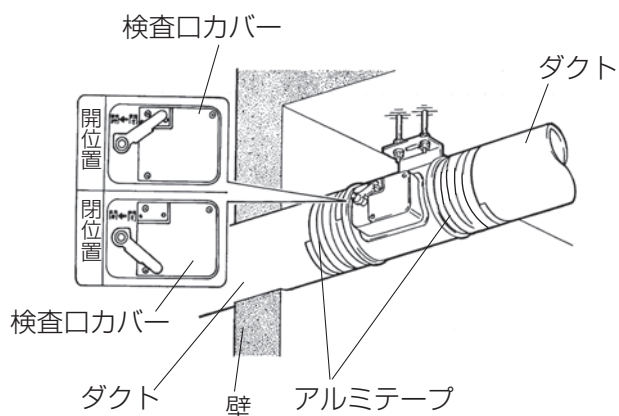
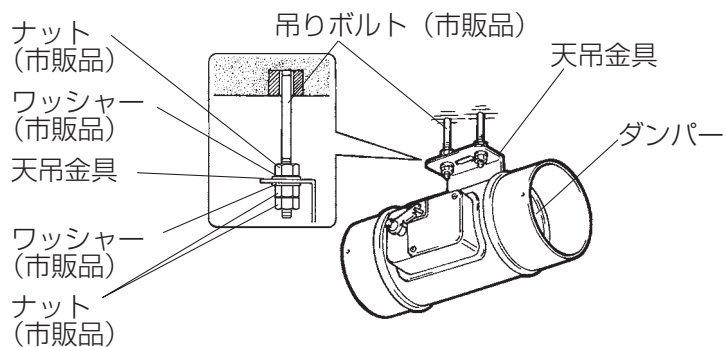


■変化寸法表

単位 (mm)

形 名	A	B	C	D	E	F	G	質量 (kg)	外周 断熱	適用パイプ	備考
AT-100DDG ₂ AT-100DKG ₂	98	260	95	85	136	95	51	1.5	－	内径φ 100	DDG ₂ , DUG ₂ : 温度ヒューズ公称動作温度 72℃ (火気使用室(厨房・台所等)の) 排気用途には使用不可
AT-100DUG ₂								1.6	あり		
AT-150DDG ₂ AT-150DKG ₂	148	260	95	110	187	122	77	2.3	－	内径φ 150	
AT-150DUG ₂								2.3	あり		
AT-200DDG ₂ AT-200DKG ₂	198	300	135	135	237	147	102	3.3	－	内径φ 200	
AT-200DUG ₂								3.4	あり		
AT-250DDG ₂ AT-250DKG ₂	248	300	135	160	287	173	127	4.2	－	内径φ 250	DKG ₂ : 温度ヒューズ公称動作温度 120℃ (火気使用室(厨房・台所等)の) 排気用途専用
AT-250DUG ₂								4.3	あり		

据付方法



※図は AT-100, 150, 200, 250DDG₂ の天井据付けを示す。

1. 外形寸法図を参照して据付位置にあらかじめ市販の吊りボルト (M8) を 2 本埋め込む。

お願い

- 吊りボルトは傾かないように設けてください。
 - 防火区画側のダクトは、厚さ 1.5mm 以上の鉄製をご使用ください。
2. 天吊金具の穴 (左右 2 か所) を吊りボルトに通し市販のナット・ワッシャーで確実に締め付け固定する。
 3. 防火ダンパーが「開」であることを確認して両側にダクトを接続する。
 4. ダクト接続部は水漏れ・風漏れなどがないよう市販のアルミテープを確実に巻き付ける。
- ※垂直取付けの場合は 3 項から行ってください。

お願い

- アルミテープは 2 回以上巻き付けてください。
- 保守・点検のために□ 450mm 以上の点検口を必ず設けてください。(点検口がない場合の本体修理などで天井などを壊す場合はお客様の費用で負担となりますのであらかじめご了承ください)
- この防火ダンパーは、屋内側に据付けるタイプです。ダンパーの開閉の確認は、点検口を開けて行ってください。
- 寒冷地区においては、結露防止のため配管ダクトに市販の断熱材を巻いてください。また、ダンパー動作に影響のないように天吊金具やレバーにも断熱を行ってください。

お手入れ

※安全にご使用いただくために、必ず定期的な点検・清掃を行ってください。

点検項目

- 製品の据付け状態は正常であるか？
- アルミテープに亀裂などの劣化はないか？
- ねじ類に緩みなどないか？
- 製品各部に腐食や塗装の浮きなどがいないか？
- 温度ヒューズに著しい腐食（銅板が青緑色へ変色）の発生がないか？
- 温度ヒューズが作動し、ダンパーが閉じていないか？

※点検の結果、異常が見つかった場合は、修理・部品（製品）の交換をお買い上げの販売店、工事店に依頼してください。

清掃

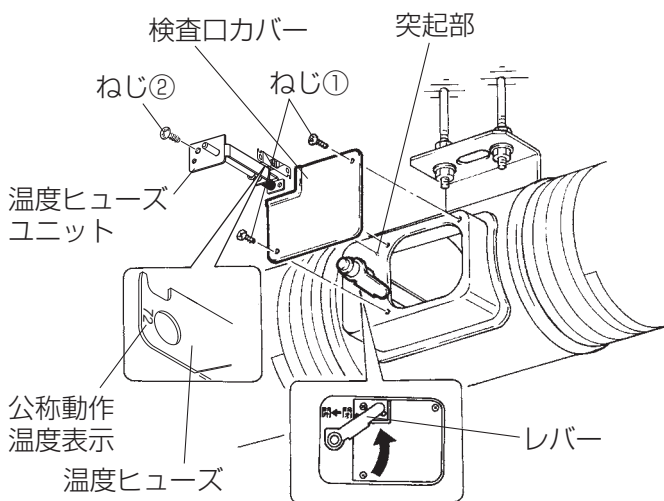
清掃・修理などの際には、シンナー・アルコール・その他化学薬品（酸・アルカリ洗剤）などの溶剤を使用しないでください。腐食や変色・変質などの原因になります。

温度ヒューズの交換

- 温度ヒューズの表面に腐食が発生した場合は、温度ヒューズを交換してください。
取付け・交換はお買い上げの販売店、工事店に依頼してください。

お願い

- 温度ヒューズは、指定された公称動作温度の当社製温度ヒューズを使用してください。



※図は AT-100, 150, 200, 250DDG₂ の天井据付けを示す。

1. 点検口から手を入れて防火ダンパー側面にある検査口カバーのねじ①（2本）をはずし、検査口カバーを取りはずす。
2. 検査口正面のねじ②（1本）をはずして温度ヒューズユニットを取り出す。
3. 温度ヒューズの温度表示を確認して温度ヒューズユニットに取付ける。
4. レバーを反時計回りにまわし、防火ダンパーを「開」状態にして温度ヒューズを交換した温度ヒューズユニットを突起部の位置に合わせてねじ②（1本）を締め付ける。
5. 検査口カバーは、ねじ①（2本）を締め付けて取付ける。

※検査口カバー固定ねじは 0.9 ～ 1.4N・m 以下の締付トルクで締め付けてください。

メルコエアテクノロジー株式会社